

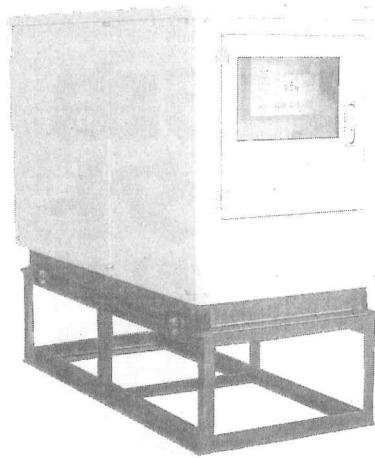
昭栄

非常用ガス発電機

“ガス電くん”発売

住民拠点SS整備補助

昭栄(埼玉県行田)は、三六五日二四時間市、川崎道賢社長)「災害に備え必要なとき



SGS・8000BGS

「ガス電くん」を発売している。同機は、LPガス(ボンベ・バルクタンク)と都市ガスの双方に対応しており、設置条件により選択が可能。さらに、標準仕様でマイナス二五℃までの寒冷地や海拔二五〇〇以下の高地で使用

することができ。また、このたび、資源エネルギー庁の二〇一六年度補正予算「住民拠点SS整備事業」の事前申請がスタートしており、この事業で補助対象となる「自家発電設備」に同機は該当する。同社では、住民拠点SS向けに三相・单相両用機「SGS3000BGS」(定格出力・八kVA、二〇〇V・一〇〇V同時出力)を用意した。同機の主な特長は次の通り。

▽本格的なキュービクル型非常用発電機 急な災害対策では「誰でも」「安全に」「簡単に」稼働させることが求められ、シンプルな使い勝手が非常に重要である。▽燃料をスタンバイしたままにできる LPガスは劣化の心配がないので、清掃などの対策が不要である。▽連続稼働七十二時間を保証 住民拠点SSでの必要な電力容量(資格者を置かずに済む一〇kW未満)だと空冷エンジンが用いられる。国内では同社が唯一七十二時間の連続稼働を保証している。

▽環境性能が高い 住民拠点SSでは基本が「後付け」での設置となるので、発電機自体の環境性能が高くないと近隣に迷惑をかけるしまう。同機は、振動、騒音ともにクラス最高水準で、ガス発電機の特徴である低CO₂、低NO_x、無SO_x、無PMも兼ね備えている。▽メンテナンスがほぼフリー 燃料の劣化がないためメンテナンスは簡便

で、エンジンオイル交換とバッテリーチェックを一年に一度するだけ。連絡先▽電話・〇四八―五〇―二二七五▽URL (www.shoai2000.co.jp)